

# 幼児の教育 第七十卷 総目録

## ◆ 一月

対談 子どものよろこび

霜田静志

昔の子ども今の子ども

周郷 博

一九七一年の幼稚園教育を考える

山村きよ

幼稚園の適正人数

南 信子

初等・中等教育の改革に関する

基本的構想試案をめぐって 海 卓子

かたらいーお茶の水幼稚園・園長室より

遊べない子と現代の幼稚園

(1) 楽しい野外活動

有木昭久

手先の動きと子どもの感情⑧清水エミ子

ヨーロッパの旅(九) 平井信義

ちえおくれの幼児と幼稚園 横木スマ子

ユートピア・保育雑評 守永英子

人ーフランシス・G・ウィックス夫人

◆ 幼年期の内的世界(1)

秋山達子

こんな本・あんな本

鈴木直美

## ◆ 二月

講演 詩のころ

吉田一穂

遊べない子と現代の幼稚園

(2) 遊びをつくろう

有木昭久

伝統的なあそび

八百市における子どもあそびとその

変容

中谷喜久子

伝統的なあそびⅡ行事など

幼稚園生活の中の問題点 幸田素子

行為をのばす集団活動

肢体不自由児の保育のために武藤安子

ユートピア 本田和子

人ーフランシス・G・ウィックス夫人

幼年期の内的世界(2) 秋山達子

ヨーロッパの旅(十) 平井信義

寒風 倉橋惣三選集より

## ◆ 三月

講演 子どもとうた

時実利彦

子どものあそびと自然

津守 真

手先の動きと子どもの感情⑨清水エミ子

清水エミ子氏「手先の動きと子どもの感情」について

立川多恵子

遊べない子と現代の幼稚園

(3) 日本伝承遊びへの招待 有木昭久

座談会 幼児の音楽について 司会 本田和子

人ーフランシス・G・ウィックス夫人

◆ 幼年期の内的世界(三)

秋山達子

ユートピア

鈴木直美

幼稚園のある日ー九月

内田和子

こんな本・あんな本

本田和子

## ◆ 四月

講演 現代の幼児教育

周郷 博

中教審の「試案」から「中間報告」へをめぐって

子どもの文化(その一) 岡田正章

児童文化にかかわる子どもの役割 本田和子

入園期 入園まもないころの 堀合文子

保育 ユートピア・現場の夢とためいき 平野信子

日本人の自然観 守永英子

手先の動きと子どもの感情⑩清水エミ子 太田次郎

ちえおくれの幼児と幼稚園 水田順子

こんな本・あんな本 津守 真

都市化と幼児・(1)遊び場のあり方

塩川寿平

オメツプについて

西本 脩

◆ 五月

中教審の基本構想について 多田鉄雄  
学校移行幼稚園(西ドイツの新聞から)

多田鉄雄

子どもの文化(その二)

本田和子

児童文化にかかわる子どもの役割

講演 数学者から見た現代の教育

遠山 啓

手先の動きと子どもの感情①清水エミ子

ヨーロッパの旅(十一) 平井信義

都市化と幼児(2)遊び場の本質的価値

塩川寿平

子どもの生きがい

津守房江

絵本を通してその「時」を考える

幼稚園のある一日 内田和子

◆ 六月

講演 幼児の才能開発

牛島義友

都市化と幼児 (3)続・遊び場の

本質的価値 塩川寿平

子どもの文化(その三)

本田和子

児童文化にかかわる子どもの役割

ある研究会で―周郷先生のお話

特殊幼児の保育 渡辺祝子

ユートピア

―かべの耳が聞いた店

清水光子

三歳児と一年間を過ごして

鈴木直美

困ったこと

丸山ふみ

こんな本・あんな本

村石京子

小学校入学直前の幼稚園の生活(一)

お茶の水女子大学幼児保育研究室

ヨーロッパの旅(十二)

平井信義

愛珠・想い出するままに(十四) 中村道子

◆ 七月

講演 保育の構造

津守 真

遊びの空間

飯沼佳子

時間と空間

神山雅英

ユートピア

竹中京子

かけ足のヨーロッパ見学

青木秀子

五歳児を卒園させて

日本は間違った方向へ歩んでいる

羽田令子

こんな本・あんな本

菊池百合

子どもの生きがい

畠中徳子

特殊幼児の保育

河井祥子

保育者養成の一試案

武井幸子

都市化と幼児 (4)遊び場のあり方

塩川寿平

◆ 八月

現代(の幼児)を考えるヒント周郷 博  
幼児教育の根元―「リナはどうやって  
文字を覚えたか」―の教えるもの

荘司雅子

子どもの時間知覚 山本多喜司

時間について 利島 保

保育者の生きがい 吉田祥子

手先の動きと子どもの感情②清水エミ子

保育者養成の諸問題 大戸美也子

ユートピア 守永英子

子どもの生きがい 浜田駒子

都市化と幼児 (5)遊び場のモデルプラン

塩川寿平

小学校入学直前の幼稚園の生活(二)

お茶の水女子大学幼児保育研究室

こんな本・あんな本

井上直子

きょう一日のこと

津守 真

◆ 九月

随想 アブダラさんの詩によせて

周郷 博

時間と空間

柳瀬睦男

講演 発達異常と保育

田口恒夫

座談会 特殊幼児の保育

司会

本田和子

手先の動きと子どもの感情⑬清水エミ子

子どもと動物のふれあい 遠藤悟朗

子ども動物園で 青木秀子

短大における保育者養成 原口純子

◆十月

講演 幼児教育に「哲学」を 周郷 博

自然をとりもどす保育 塩川寿平

保育者の生きがい 堀合文字

私の保育 平野信子

わが幼稚園 河井多喜子

ユートピア

三歳児のかわいいことば 村石京子

ある声楽家のため息 小野邦代

こんな本・あんな本 関 治子

手先の動きと子どもの感情⑭清水エミ子

小学校入学直前の幼稚園の生活⑮

お茶の水女子大学幼児保育研究室

◆十一月

中教審の答申と幼児教育 坂元彦太郎

認知の発達と教育

—知的促進の風潮を批判する—津守 真

現在、幼児教育に必要なことは何か

—中教審答申をみて—

津守 真

手先の動きと子どもの感情⑮清水エミ子

ユートピア・待つ心 村田修子

私の保育 秋間直美

倉橋賞受賞

幼児のはさみ使用の観察 秀森潤子

保育のあしたのために 土屋とく

—学生の意識を中心にして—

赤間峰子

こんな本・あんな本

◆十二月

講演 人間談話(1) 周郷 博

中教審答申を読んで 児玉 省

自由保育を考える 堀合文字

—堀合先生をかこんで—

ほか

手先の動きと子どもの感情⑯清水エミ子

私の保育 高塚幸子

十二月のメアリー・ポピンズ 本田和子

子どもの生きがい 榎田正子

のぞましい「幼稚園の先生」 「保育所の先生」を求めて 山村きよ

保育における観察の諸問題(一)

—観察記録をよんで—

守永英子

総目録(七十巻)

幼児の教育 第七十巻 第十二号

十二月号 © 定価一〇〇円

昭和四十六年十一月二十五日印刷  
昭和四十六年十二月 一 日発行

112 東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真  
発行者

112 東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村二ノ一

印刷所 凸版印刷株式会社

101 東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所  
所フレイベル館にお願いたします